

黒のボールペンではっきりと記入してください。（消せるボールペンは使用しないでください）

※記入例は、実際の申請書様式と異なる場合があります。

別記第1号様式（第6条関係）

記入した日付（7月1日以降）

令和 3年 7月 20日

必ずご一読のうえ、□に✓印をつけてください。（5つ全て）

児童福祉法による児童入所施設（母子生活支援施設を除く）に入所中で、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合は、給付の対象外となります。

◆次の5つの事項を必ず確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、高知県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は高知県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く）の支弁対象ではありません。
- 高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、対象となる高校生等の就学支援金・学び直し支援金の受給資格等の確認を行うことなど当該給付金に係る事務処理上必要がある場合は、関係機関に対する調査を実施することについて同意します。

高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、高知県が必要として求めた関係書類を添えて高知県高校生等奨学給付金の受給を、申請します。

申請者住所等	〒 780-9999 高知市〇〇町99番地 △△アパート101号室 Tel ( 090 ) 9999 - 9999	フリガナ 申請者氏名 申請者生年月日	クロシオ カツオ 黒潮 勝男 昭和50年5月5日
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他( )		
給付金の払込口座（申請者名義の口座に限ります。）			
金融機関名	店舗名	預金種別	口座番号 フリガナ 口座名義
四国銀行	県庁支店	1 普通 2 当座	0 1 2 3 4 5 6 クロシオ カツオ 黒潮 勝男

【1.対象となる高校生等について】

フリガナ	クロシオ タロウ	生年月日	昭和 平成 16 年 6 月 6 日
氏名	黒潮 太郎		
在学する学校	学校の名称	高知県立〇〇高等学校 国立・公立・私立 学校の種類・課程・学科：①高等学校（全日制）	
	学校の所在地	高知 都道府県 高知 市区町村 ××町100番地	
	学校設置者の名称	高知県	
	在学期間	令和 2年 4月 1日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科
過去の高等学校等における在学期間	学校名立	~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □
	学校名立	~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □
	学校名立	~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □
	学校名立	~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □

記入した口座の通帳のコピーを提出してください。

現在在学している学校以外で、過去に高等学校等に在学していた場合は、もれなく記入してください。

裏面に続く

**【2. 保護者等の家計急変の状況について】**

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。(該当する□にレ点)

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉司等) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の確認書類を提出できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

①～⑤のいずれか一つに✓印をつけてください。  
確認書類を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄を下の欄に記入してください。

家計の状況の確認書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
黒潮 勝男	父	黒潮 花子	母

※下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

私の世帯は、令和3年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

**【3. 扶養親族等の状況について】**(非課税世帯のみ記入してください。)

※当該世帯に令和3年7月1日現在、高校生等以外に15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の兄弟姉妹がいないことを確認してください。「給付金の申請の有無」、「課程」の欄にもチェックをしてください。対象となる高校生等のみの場合には、記入不要で、扶養されていない兄弟姉妹についても、記入する必要はありません。

続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業(学生の場合は、学校名及び学年等)	給付金の申請の有無
姉	黒潮 さくら	平成12年3月3日(21歳)	〇〇大学3年	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
本人	黒潮 太郎	平成16年6月6日(17歳)	〇〇高校2年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

**生活保護(生業扶助)を受給していないことを確認するため、必ず□に✓印が必要です。**

・対象となる高校生等と、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の兄弟姉妹を記入してください。(中学生以下の兄弟姉妹を記入する必要はありません。)

・続柄は、対象となる高校生を基準(本人)としてください。

ここに記入した兄弟姉妹以外にも扶養親族がいる場合、そのことが確認できる書類が必要です。(例: 扶養親族分の健康保険証のコピーなど。国民健康保険の場合は保険証のコピーと扶養誓約書の提出が必要です。)

・原則として 令和3年7月1日現在の状況により記入してください。

7月以降に家計が急変し、申請を行う場合にあっては、申請を行う月の翌月(申請を行う日が月の初日である場合は、申請を行う月)の1日現在の状況により記入してください。

## 記入例

## 家計急変に関する届出

令和 3年 7月 20日

申請者（保護者等）： 黒潮 勝男

対象となる生徒： 黒潮 太郎

高知県高校生等奨学給付金の申請にあたり、家計急変の状況について下記のとおり届け出ます。また、申請を行った後に収入見込額の増加を伴う変更があった場合、直ちに申し出ることを誓約します。

## 1 家計急変の理由について

会社員等	<input type="checkbox"/> 勤務する会社等を解雇された
	<input type="checkbox"/> 勤務する会社等が倒産した
	<input type="checkbox"/> 勤務する会社の業績が悪化したため、給与が減少した
自営業等	<input type="checkbox"/> 経営する会社等が倒産した
	<input type="checkbox"/> 経営する会社等を廃業した
	<input checked="" type="checkbox"/> 経営する会社等の事業を休業したため、収入が減少した
	<input checked="" type="checkbox"/> 経営する会社等の業績が悪化したため、収入が減少した
その他	<input type="checkbox"/> ( )

◆家計急変の状況の詳細について記入してください。

従事する業種： 飲食業	家計急変の発生日： 令和3年 5月頃
高知市内で飲食店（居酒屋）を営んでいますが、令和3年5月の時短営業要請により客足が減り、売上は前年比の2割程度まで減少しており、厳しい状況が続いています。	

上記の理由により、家計が急変し、今後一年間の収入見込が「道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税の世帯」に相当します。

## 2 保護者等及び扶養親族等の状況について

	続柄	氏名	生年月日	職業・学校名等
1	生徒本人	黒潮 太郎	平成 16 年 6 月 6 日	〇〇高校 2年
2	父	黒潮 勝男	昭和 50 年 5 月 5 日	飲食店経営
3	母	黒潮 花子	昭和 50 年 4 月 4 日	飲食店従業員
4	姉	黒潮 さくら	平成 12 年 3 月 3 日	〇〇大学 3年
5			年 月 日	
6			年 月 日	

※同居していても収入があり、独立して生活している方は扶養親族とみなしません。

※続柄は生徒本人を基準にしてください。（父、母、兄、祖父母等）